

長野市産業団地事業経営戦略(令和3年度～令和12年度)

令和6年度の進捗状況

令和7年10月

経済産業振興部企業立地課

1 経営目標達成に向けた令和6年度の主な取組状況

長野市産業団地事業経営戦略では、事業の持続可能な運営のため、産業団地事業の将来的な在り方を展望し、経営の基本方針や経営目標を定めています。この経営目標として掲げている「売却目標」及び「収支目標」の達成について、令和6年度に実施した主な取組は以下のとおりです。

(1) 売却目標

① 貸付特約付土地

| | |
|--------|--------------------------------|
| 目標 | 計画期間中に期間満了となる2区画は、満期をもって売却します。 |
| 主な取組状況 | 令和4年4月に全区画が売却済みとなっています。 |

② 未分譲区画

| | |
|--------|--|
| 目標 | 地価変動に伴う経営悪化が与える財政リスクに注意しつつ、適切な管理をし、売却できるものについては、早期に売却を目指します。 |
| 主な取組状況 | 若里産業用地については、令和6年度に一般社団法人長野市医師会と令和9年度末までの使用に関する協定を結んだことから、保有を続けます。 令和6年度に取得した豊野東部工業団地の1区画については、地価変動に伴う経営悪化といった財政リスクに注意しつつ、売却に向け検討を継続しながら、適切な管理に努めます。 |

(2) 収支目標

| | |
|--------|--|
| 目標 | 経常収支比率100%以上の継続と売却損失の抑制 |
| 主な取組状況 | 経常収支比率は、138.0%でした。 また、令和6年度に売却した篠ノ井駅西口産業用地については、売却損失は発生しておりません。 |

2 財政収支・経営指標の状況

(1) 財政収支

(単位 千円)

| 項目 | R 6 | |
|----------|---------|---------|
| | 計画 | 実績 |
| 収益的収入 | 191,860 | 187,091 |
| 収益的支出 | 167,190 | 135,580 |
| 経常損益 | 24,670 | 51,511 |
| 資本的収入 | 87,868 | 76,000 |
| 他会計借入金 | 87,868 | 76,000 |
| 資本的支出 | 241,168 | 216,151 |
| 用地開発費 | 111,168 | 92,151 |
| 他会計借入償還金 | 130,000 | 124,000 |

(2) 経営指標の状況

| 指標 | R4 | R5 | R6 |
|--------|---------|---------|---------|
| 経常収支比率 | 133.1% | 193.0% | 138.0% |
| 資金不足比率 | -47.01% | -47.14% | -47.27% |

経営の健全性を示す経常収支比率は 138.0%となり、健全経営の水準とされる 100%を上回っています。

また、事業規模に対する資金の不足額の度合いを示す資金不足比率は、-47.27%となり、経営状況が良好であることを示す負の値となっています。

引き続き、地価変動に伴う経営悪化が与える財政リスク等に注意しつつ、適切な管理に努めます。